

RPPC メールマガジン 第 732 号

リサイクルポート推進協議会（平成 30 年 7 月 5 日発行）

■先週・今週の報道発表

物流分野における環境負荷低減・生産性向上等の優れた取組を募集！  
～平成 30 年度グリーン物流パートナーシップ優良事業の募集開始～  
【国土交通省 平成 30 年 7 月 2 日】

（詳細につきましては下記 URL をご確認ください）

[http://www.mlit.go.jp/report/press/tokatsu01\\_hh\\_000392.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/tokatsu01_hh_000392.html)

■RPPC 事務局からのお知らせ

1. 国際資源循環部会開催のお知らせ

日時：7 月 19 日（木） 13 時 30 分～

場所：一財）みなと総合研究財団 3 階会議室  
東京都港区虎ノ門 3-1-10  
第 2 虎の門電気ビル 03-5408-8296

■リサイクルポートに関連する最新の情報

1. 港湾の中長期政策「PORT 2030」の最終案
2. 港湾分科会で秋田港の港湾計画改訂了承
3. 新門司沖土砂処分場Ⅱ期整備で浚渫土砂利活用検討へ

=====

◆リサイクルポートに関連する最新の情報

1. 港湾の中長期政策「PORT 2030」の最終案

国土交通省港湾局は 6 月 27 日に開催した交通政策審議会第 71 回  
港湾分科会で、「港湾の中長期政策『PORT 2030』」の  
最終とりまとめ案を明らかにした。2030 年頃を見据えた  
施策展開に向け、8 つの政策の柱を掲げ、具体的な施策を明記

するとともに、短期・中期・長期的に実施すべロードマップを明示している。

同中長期政策について当日、委員から内容について概ね了承を得たため、港湾局では近く公表する。また同中長期政策周知のためのシンポジウム開催等も予定している。このほか、中長期政策を踏まえ、国の港湾行政の指針となる「港湾の開発、利用及び保全並びに開発保全航路の開発に関する基本方針」を大幅に見直す。年内に基本方針変更告示を行う予定。

.....  
2. 港湾分科会で秋田港の港湾計画改訂了承

国土交通省港湾局は6月27日に開催した交通政策審議会第71回港湾分科会で、秋田港の港湾計画改訂、伏木富山港の港湾計画一部変更について審議し、いずれも原案通り適当であると答申した。

また平成30年度特定港湾施設整備事業基本計画案について審議し、適当であると答申した。

秋田港の改訂計画は、2030年代半ばを目標年次としており、目指すべき姿として、

- ▽産業振興に資する物流機能の充実、
- ▽県内及び国内外観光客の交流・受入機能の充実、
- ▽住民・港湾を守る防災機能の充実、を掲げている。

本港地区において、クルーズやバルク貨物需要に対応するため、クルーズ専用岸壁の新規計画（水深11m延長450m）を含むふ頭再編計画を盛り込んでいる。

このほか外港地区で2024年に運転開始予定の「秋田港石炭火力発電所（仮）」向けの水深13m延長325mの専用岸壁、飯島地区の新たな海面処分用地32.9ha、等を位置付けた。

.....  
3. 新門司沖土砂処分場Ⅱ期整備で浚渫土砂利活用検討へ

九州地方整備局北九州港湾・空港整備事務所は、新門司沖土砂処分場Ⅱ期に関わる浚渫土砂利活用検討業務を行っている。同利活用では

- ①脱水固化体としての利用と
- ②製鋼スラグを混練りしたカルシア改質土の両方式での適用可能性を

検討している。

このうち①脱水固化体利用では、九州大学の処理・製造機械を用いて実験を行っており、昨年度は冬季の冷温期に実施した。ただ脱水固化体は温度によって強度が異なることなどが判っており、昨年度の試験例では十分な強度を確認できなかった。

このため今年度は夏場に試験を実施すると共に固化剤添加率などにも幅を持たせて強度確認試験を行うことにしている。

また②カルシア改質土の活用では、昨年度についても成果が得られているが、引き続き含水比や改質剤の混合率を変えるなどの室内配合試験を行い、材料としての適用性を更に進める方針。

【港湾空港タイムス 18年7月02日号から編集】

////////////////////

発行者：RPPC 広報部会

部会長：新谷 聡 りんかい日産建設（株）

部会員：青木 信裕 新日鐵住金（株）

山崎 和宣 五洋建設（株）

安藤 彰 東京都

齋藤 憲雄 山形県リサイクルポート情報センター

リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人みなと総合研究財団（内） 担当：本野、清水、安田

URL：[www.rppc.jp](http://www.rppc.jp) E-mail：[rppc\\_jimukyoku@wave.or.jp](mailto:rppc_jimukyoku@wave.or.jp)

////////////////////

■会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡下さい。

開催案内等の情報をメルマガで配信致します。

■メルマガ配信先に変更がある場合、事務局までご連絡下さい。

■メルマガに関するご意見、ご要望がありましたらご連絡下さい。